

秋田県東成瀬村

活動名

放課後子ども教室仙人郷「虎の穴」

関係する学校

東成瀬小学校・東成瀬中学校

活動区分		※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）					
土曜日の教育活動	コーディネーター数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	2人	171人	20年度	有	有	無	無
放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	1人	30人	182日	有	有	無	無
実施場所					開始年度	放課後児童クラブとの連携	
なるせ児童館及び村内					19年度	一体型	
指定日					委員数	児童生徒数	学級数
コミュニティスクール							

活動の概要・経緯

- ・地域で育てる「なるせっ子」をキーワードに、平成19年度から実施している。子育て支援チーム会議において行事内容を検討し、平日放課後の教室のほか、年間25回程度の体験活動イベント（修行編）を行っている。

特徴

【特徴的な活動内容】

- ・老人クラブ連合会や地区の団体及び学校・地域との連携を密にし、人々と関わりを持つ共催事業を実施している。
- ・たごない歩け歩け大会（田子内自治会） ・縄文時代体験教室（老人クラブ連合会） ・絵本カバーを利用したうちわ作り（図書館）
- ・子どもスキー教室（村スキークラブ） ・お茶会（村茶道同好会）

【実施に当たっての工夫】

- ・放課後子ども教室と児童クラブを一体型で実施している。共催で事業を行うことにより、児童同士の交流も深まり、事業内容も充実してきた。
- ・事業内容や予定表を小学校に定期的に掲載し、事業を周知している。子供たちの意見や感想をのせ、活動の様子を小学校に伝えることで保護者が事業に興味を示し、参加人数の確保につながっている。

事業を実施して

- ・関係団体の大人と子供との世代間交流が増加し、地域と住民が触れあえる機会が多くなった。
- ・住民相互のふれあいにより、地域が活性化している。

その他

- ・社会福祉法人管理の「なるせっ子ネット」と共通ホームページを活用し、情報発信の一元化を図っている。



縄文体験教室（土器づくり）



スキー教室